

市報

やまぐち

昭和56年

1月1日

No.803

人の動き

(12月1日現在)

人口	112,424 (+99)
男	53,858 (+82)
女	58,566 (+17)
世帯数	38,440 (+71)

() 内は前月との比較

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 (有)中央印刷社

春に向かっ
て
すくすくと



農業の体験学習として、米ねぎの植えつけをする名田島小学校の児童たち



昭和56年

新春を迎えて



就業の場の確保に努めたい

山口市長 堀 泰夫

市民の皆様、明けましておめでとうございます。
 新しい年が皆様にとりまして真に希望に満ちたものとなりまことを念願いたしますとともに、皆様の平素のご厚情に心から感謝申し上げます。
 昨年は、市政の基本方針となり「基本構想」を策定し、大内運動広場の建設、公共下水道事業の推進、生活道路の整備、清掃事業の充実など、市民生活に関連の深い事業に着実な成果を収めてまいりました。

これもひとえに皆様方のご指導、ご協力の賜物と、心から感謝申し上げる次第であります。さて、今年「基本構想」策定後迎える初めての年であり、市民待望の歴史民俗資料館の開設をはじめとする教育文化施設の充実をもとより、交通道路体系の整備、公共下水道、公園の整備、農林水産業の振興、福祉対策等を積極的に進めてまいります。
 また、南都運動広場の開設などコミュニティスポーツ施設の拡充、さらには、山口市に最も求められている産業規模の拡大による優れた就業の場の確保に努めてまいりたいと存じます。これからも市民の皆様とともに、手を携えて豊かな地域社会の創造に一層の努力をかさねてまいり所存でございます。
 どうか、これまでと変わらぬいご指導とご鞭撻（べんたつ）を切にお願い申し上げます。
 最後に皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。

基本構想の実現を目ざして

山口市議会議長 中野 正

謹んで新年のお喜びを申し上げます。
 昨年は、近年例を見ない長雨と冷夏に見舞われ、市民の皆様はこれの対応に懸命の努力を払われ、新年に大きな希望をつないでおられることと拝察いたします。

口市は市制施行五十周年記念事業も終え、市民運動場の建設、公共下水道事業の推進、環境の整備、福祉の増進など、住みよい都市づくりを目指して、着実に歩みを進めております。
 また昨年の国勢調査の概数を見ましても、人口の増加率は県下各市をしのぎ、昭和五十年に比し八・一を占めておりますように、安定した伸展を続けていく当市の姿は、誠にご同慶に堪えない次第であります。
 生きた自然と豊かな歴史には

ときに社会経済の動向は、ひとときの高度経済成長から、安定成長を経て、人間尊重、生活優先の福祉の時代へと変遷をみてまいりました。
 このような情勢の中で、当山

ぐくまれ、広大な市域を擁している山口市は、地方の時代といわれるこの八十年代に、基本構想を基調として、大きく躍進しなければなりません。
 市議会としても市当局と一体となつて、円満な市政の運営に努力する所存であります。
 このうえとも市民各位の深いご理解とご支援を切望する次第であります。
 皆様のますますのご健康とご発展をお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

12月市議会終わる 補正予算など可決

一般会計は186億9,400万円に

一般会計予算に
 七千六百五万三千円追加

議会の議員その他非常勤の職員の報酬、特別職等の給与、職員との給与及び消防団員の報酬等の改定に伴う人件費など、七千六百五万三千円を追加し、予算総額は百八十六億九千四百三十四万八千円となりました。

特別職等の給与
 などを改定

山口市特別職報酬等審議会の答申にもとづいて、「議会の議員その他非常勤の職員の報酬等に関する条例」と「特別職等の給与に関する条例」の一部が改正され、市議会議長と市長など特別職の報酬は一月一日から、その他非常勤の職員については、四月一日から引き上げられることになりました。

職員の平均給与を
 4.9%アップ

十二月二日に開会した市議会定例会は、十六日に本会議を再開し、九日に可決した固定資産評価審査委員の選任など二議案を除く十議案と、最終日に上程された職員の給与改定議案など九議案の討論、採択を行い、原案どおり可決承認し、全日程を終わりました。
 最終日に上程された主な議案とその内容は、次のとおりです。

無料法律相談

。日時 一月十二日午後一時三十分から四時まで。受付は午後一時から二時まで。
 。場所 市民会館内中央公民館
 。対象 山口市民
 市が隔月一回開くもので、土地の売買や貸借、相続など法律上の問題について弁護士が相談に応じます。気軽におでかけください。
 次回は、三月の予定です。

新しい社会人として、旅立ち

一、八五八人がおとなの仲間入り

一月十五日は「成人の日」。

昭和二十三年にスタートしたこの「国民の祝日」も、今年で三十三回目を迎えました。

社会への「門出」を祝う成人式は、おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます行事として定着してきました。

市では、十五日午前十時二十分から市民会館大ホールで、成人式の記念式典を行います。

新成人該当者は、昭和三十五年四月二

日から三十六年四月一日の間に生まれ、住民基本台帳に登録されている一、八五八人(男一〇四九人、女八〇九人)です。

知事と先輩を代表して赤間美代子さん(吉敷)のお祝いのことばのあと、新成人を代表して、松村秀雄君(佐山)、藤元悦子さん(仁保)が、はたちの意見を発表します。

次いで、柏村美直子さん(名田島)が母の立場からお祝いの言葉を、さらに、参加者全員で「山口市の歌」を歌います。

また、アトラクションでは、山口大学のマンドリンクラブと邦楽部との演奏があり、正午に式を終わります。



成人式が盛況に、おとなになった自覚がさらに深まっています(昨年の成人式)

入園児を募集します

申請書は12日から配布

四月から保育園に入園を希望される乳幼児の申請書の受付を次のとおり行います。

■入園できる乳幼児
母親が日常家事以外の仕事をもっていたり、母親や親族など

が病気などの理由で、乳幼児の保育ができない家庭に限りです。

この場合でも、同居・別居をとわず他の人で乳幼児の保育ができる場合は除かれます。

保育園

■保育園とその所在地

- ▽山口(旭通り一丁目)▽東山(東山二丁目)▽大内(矢田)
- ▽陶(丸尾)▽楠木(楠木町)
- ▽三の宮(芝崎町)▽山口第二(三和町)▽嘉川(岡屋)▽嘉川隣保館(免地)▽佐山(小路)
- ▽乳児(大手町)▽湯田(今井町)▽平川(台)

■申請書の配布

一月十二日から市役所福祉課(龜山町二一〇二二四一一)でお渡しします。

■申請書の受付

一月二十七日から三十日まで市役所市民ホール(本庁舎東側)で、午前九時から午後四時まで受け付けます。

なお、陶、嘉川、嘉川隣保館、佐山保育園は、前記の期間内に各園で申請書の配布、受付を行います。昨年入園手続きをし、入園できなかった人も新たに手続きが必要です。

くわしいことは、市役所福祉課へおたずねください。

母子家庭のみなさんへ

母子家庭の児童生徒が、入学したり就職するときは支度金、修学したり修業するときはその資金の貸付制度があります。なお、資金の種類と貸付額は、次のとおりで、いずれも無利子です。

■就学支度金

- 小学校 二万七千円
- 中学校 三万一千円
- 高校 四万円(自宅通学)、五万円(自宅外通学)、六万円(自宅外通学)
- 大学 五万円(自宅通学)、六万円(自宅外通学)

■就職支度金

- 六万円
- 修学資金
- 高校 七千円(国公立)、一万八千円(私立)、大学 一万八千円(国公立)、二万七千円(私立)

■修業資金

- 一万二千元

申し込みは、一月十日までに市役所福祉課各出張所へ。

償却資産の申告

1月31日まで

一月は償却資産の申告月です。償却資産をお持ちの人は、毎年一月一日現在の償却資産について、一月三十一日まで市に申告しなければなりません。

償却資産とは、土地・家屋以外の事業用に使われる次のようなものです。

- ・構築物 門、へい、橋、広告塔、構内舗装など
- ・機械装置 各種装置用・加せん。
- ・償却資産とは、土地・家屋以外の事業用に使われる次のようなものです。
- ・工具器具・備品 机、いす、金庫、クーラー、ステレオ、テレビなど
- ・くわしいことは、市役所課税課(龜山町二一〇二二四一一)へお問い合わせください。

市民ロードレース

日時 一月十五日午後一時三十分から開会式、二時から順次スタート

場所 県陸上競技場玄関前で開会式。小学生は陸上競技場外周、ほかは吉敷折り返しコース

種目 一般(五歳と十歳) 壮年男子三十、四十、五十歳代(三歳) 女子(三歳) 中学生(五歳) 小学五・六年生(二歳) 小学生の参加は父兄同伴に限る

申し込み 一月十日までに、年齢、住所、参加種目、勤務先または学校名を記入して、龜山町二一〇二二四一一市教育委員会体育課へ

山口市駅伝

日時 一月二十五日午前十三時三十分開会式、正午スタート

場所 市民会館広場で開会式。コースは、市民会館―四・六―野中―三・一―旧ビラプリンス前―二・〇

種目 地域、職域(二部) 学生(大学・高校)

申し込み 所定の申込書で一月十九日までに市教育委員会体育課へ

ふるってご参加を

